

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズエール刈谷		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		2025年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との連携	スピード感を持った対応を意識 スタッフ間の共有も大切にしている	今後の連携意識をより深めていく 保護者様と他機関も踏まえて連携を強めていきたい。
2	支援スペースの充実	活動に応じたスペース確保	特性に応じた環境設定の場は今後整備する
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員の安定性	支援ニーズによって 求職者との希望が合いづらい	スタッフのシフト調整や 働きやすい環境を整える
2			

3			
---	--	--	--

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	キッズエール刈谷
------	----------

公表日 2026年1月31日

利用児童数 2025年12月1日

回収数

22

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	5	0	0	1階と2階があり十分な広さだと思う。 1階に活動スペースが出来て、広々と利用できるようになったと思う。 児発の小さいおさんにわが子がケガをさせてしまったら、という不安もあったが、そういうことはないので安心して。 部屋が広々と歩いて走り回れてよいと思う。 活動や個別性によって違うと思われる。 部屋が広くて新しい。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1	0	7	少なければ事前に連絡があり相談等しっかり対応してくれてると思う。 職員さんがたくさんいるので安心。 手厚い人数だし、ひとりひとりの職員が信頼できるので安心。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	0	0	6	分かりやすくなっていると思う。 上と下で部屋が別れていて、クールダウン部屋も確保されていて良い。 面談で保護者が施設に伺った際、あまりよくみてなかった。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21	0	0	1	いつもきれいだと思う。 部屋は明るく清潔に保たれていて活動スペースも十分にあるので良い。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1	0	2	面談の際にしっかり理解してくれてると思う。 親身になっていろいろ考えてくれ支援もとても良い。 人が変わったり、どんな専門の方がいるのかわからなくなってきた。 個別支援計画に沿って支援を受けていると思う。 丁寧な対応してくれてると思う。 他児との関わりもよく見てくれていると思う。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	1	0	3	あっていると思う。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	20	0	0	2	十分に理解してくれ、いろいろな案を提案してくれるので良い。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	2	0	3	1人1人の事を考え、その子にあった支援がされていると思う。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	1	0	1	そう思う。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	2	0	1	いろいろな経験をさせていただいてありがたい、時々でよいからお出かけがあるとうれしい。 季節に合わせて工作や遊びを工夫して楽しそう。 いろいろな体験をさせてもらえて、送られてくる写真は真剣だったり楽しんでいたり、ありがたい。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	2	13	交流などはあまりないと思います。 地域の子どもと接する機会はほとんどない(どの施設や学校でも)と認識している。 子どもが高浜の児童館を気に入っているため時々連れて行ってもらえると助かる。	
保護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	1	0	0	とても丁寧だった。丁寧に説明を受けた。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	1	0	2	毎日ラインや連絡帳で支援内容を送ってくれる。 他児との関わりや苦手なことを保護者より理解してもらっていると感じる。 今後のことをとても考えてくれている。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	5	1	11	事業所外の案内はよくもらっている。 あまりないと思う。 以前はたくさんあった気がする。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	21	0	0	1	送迎時に直接様子を伝えてくれたり、連絡帳もいつも丁寧に書いてある。 送迎時、連絡ノート、ラインで利用の様子を詳しく伝えてくれるが、職員さんが大変だと思うので連絡ノートは必要事項だけのやり取りで、ラインもコメントなしの写真だけ時々送ってくれるだけでも満足。 毎日一日の様子を丁寧に教えてくれる。 連絡帳やラインで利用日を主としたやり取りをしている。 送迎時、しっかりと話をする時間があり、共有できていると思う。 苦手な事をすぐよく見てくれている。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	2	1	0	定期的に個別でお話出来る機会がある。 何かあった時にいつでも相談に乗ってくれる。 6か月に1回面談あり。 送ってもらったときにその日のことを細かく教えてくれる。	

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	3	0	1	すごくよくなる。 今はそう思うが、過去に胸に落ちない扱いはあった。 子どものことをよく考えてくれてると思う。 子どもの成長を一緒に喜んでもらえることが嬉しい。 質問の意味が難しい。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	1	2	6	12	あまりないと思う。 交流が出来たら嬉しい。 特に交流会などはないが、スクールバス停や公共団体などが開催するイベントなどで保護者と話す機会はあるので問題ないと思う。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	4	1	7	LINEで連絡もしやすく、迅速な対応をしてくれている。 すぐに対応してくれる。 特に大きな申し入れをしたことがないためわからない。 質問がよくわからない。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	1	LINEや連絡帳、面談等かなり配慮されていると思う。 スタッフを把握しきれていないので、職員紹介のおたよりがあるとありがたい。 毎回いろいろ考えてくれる。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2	0	4	インスタなどで発信されていると思う。 インスタを見ている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	1	0	3	問題ない。 守られていると思う。 保護者からは見えにくい部分だ。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	3	0	7	利用日が少ないので、全部のマニュアルや訓練のことはわからない。 自分がよく覚えていない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	0	10	定期的に避難訓練が行われている。 以前地震の避難訓練に参加していた。定期的かはわからない。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	0	3	おこなわれていると思う。 十分に確保されていると思います。	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	1	0	4	ケガをしたときにすぐに説明してくれる。 そのようなことがない為わからない。 これまで、事故が発生したことはない。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	1	親子共に安心感を持っている。 楽しく通所している。 特に嫌がることなく、送迎車に乗り降りできるので不安はない。 行って帰ってくるたび「楽しかった」と言っているため、安心して通わすことができている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	2	0	0	「今日キッズエールが良かった」と伝えられたことあるので楽しみにしていると思う。 人が優しいので大好きだと思う。 前日に、「明日はキッズエールさんだよ」と声をかけると、復唱する。 毎回とても楽しみにしている。 本人からは聞けないが、昨年から通っているため、安心して楽しめていると思う。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	2	0	2	土曜の利用は不定期なのでどちらともいえない。 とても満足している。 本人が楽しそうな様子なので嬉しい、それが一段だと思っている。 いろいろな相談にのってもらったり、対応もしてくれとても助かっている。 かわいい写真が多くとても嬉しい。 他児との関わり方などトラブルもあるが、不安もわかっってもらっている。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズエール刈谷		公表日			年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	死角が少なく広さも十分と感じられる。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	4				
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0				

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	7	1		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	3		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	6		
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6			

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	6		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	7		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズエール刈谷		
○保護者評価実施期間	2025年12月 1日		~ 2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数)	3
○従業員評価実施期間	2025年12月 1日		~ 2025年12月20日
○従業員評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との連携	スピード感を持った対応を意識 スタッフ間の共有も大切にしている	今後の連携意識をより深めていく 保護者様と他機関も踏まえて連携を強めていきたい。
2	支援スペースの充実	活動に応じたスペース確保	特性に応じた環境設定の場は今後整備する
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員の安定性	支援ニーズによって 求職者との希望が合いづらい	スタッフのシフト調整や 働きやすい環境を整える
2			

3			
---	--	--	--

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 キッズエール刈谷

公表日 2026年 1月 31日

利用児童数 2025年 12月 1日

回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	2	1	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	0	0	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	0	0	1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	0	0	1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	1	0	0	2		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	0	0	2		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	0	0	1		

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0	いつも話を聞いてもらえています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	0	0	2		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2	0	0	1	
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	0	0	0		
25		事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
26		事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	0	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	3	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズエール刈谷				公表日		年 月 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0					
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5					
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	4					
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	1					
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0					
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2					

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	
25		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	4		
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	3		
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		
28		(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31		(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	5		

	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	5		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1		
保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6		
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2	
46		業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	2		
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1		
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2		
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		

応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	2		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	2		